

平成26年度 上京保健センター運営協議会 概要

日 時 平成27年2月6日（金）14時～15時50分
場 所 上京区総合庁舎 4階 大会議室 2
出席者 谷口委員，大島委員，林委員，鈴木委員，森光委員，高瀬委員，井筒委員，
大串委員，余田委員，宮林委員，佐渡委員，山本委員，織田委員，四辻委員，
西村委員，田中委員，岡崎委員，原口委員，立原委員，木村委員，福井委員，
大西委員，森委員

1 挨拶 谷口区長

- ・保健部も一緒になった形で新しい区役所ができ、また新庁舎もでき大変喜んでいる。
- ・上京区は、市内でも、高齢化が進んでおり、区民の方々の日頃からの健康づくりも大変大切である。高齢者の取組，核家族化の中での子育て支援等の取組もさせていた
だいているが、区民の健康づくりが重要な課題である。
- ・また食の安全・安心の確保等食品衛生も大切なことである。
- ・区民の願いでもあった上京区総合庁舎が完成し、区民交流ホールなどを備えた器が
でき、また、離れていた保健センターが今回1つになったのは大きい。区民の皆様と
ともに安心安全な上京区を作り上げていきたい。

2 委員紹介

委員任期 2年（平成26年4月1日～平成28年3月31日）

3 議題

（1）上京保健センター運営協議会役員について

ア 部会長の選出について

前回同様、上京保健協議会連合会から選出とし、現上京保健協議会連合会会長の
織田委員の就任で承認され決定。

イ 副部会長の選出について

副部会長の選出についても前回同様、上京東部医師会及び西陣医師会から各々の
現会長の大島委員と林委員の就任で承認され決定。

また、平成24年度開催の当会議において、副部会長を2名体制とし、京都市
保健所運営協議会委員を交替で努めていただくことを決定しており、今回大島副
部会長に京都市保健所運営協議会委員を依頼の件を併せて報告。

織田部会長 部会長就任挨拶

引き続き部会長を務めさせていただく。委員の皆様の御協力をよろしくお願いしたい。

大島副部長 副部長就任挨拶

京都市保健所運営協議会委員も務めさせていただくのでよろしくお願いしたい。

林副部長 副部長就任挨拶

西陣医師会は北と上京に跨っており、私は、北区の京都市保健所運営協議会委員となっている。よろしくお願いします。

(2) 京都市保健所運営協議会条例の改正について

平成26年11月市会での議会を経て本条例が改正された件について報告
(内容)

- ・委員数を従来の30人以内から20人以内に改正(平成28年4月の改選時から対応)。
- ・市職員(上京区は区長、福祉事務所長)を今年度末にて解任する。ただし、関係職員が事務局側として協議会に出席する等協議会運営に引き続き関わる。

(3) 平成25年度保健センター事業報告及び平成26年度の取組について

健康づくり推進課の業務について……健康づくり推進課長から説明

……健康づくり推進課担当課長から説明

衛生課業務について……………衛生課長から説明

エボラ出血熱対策について……………保健センター長から説明

資料1, 2, 保健統計年報等に基づきパワーポイントで説明

【質問】 平成25年の結核患者数が高くなっている。何故この年だけ高くなっているのか分からない。どうしてか？

【回答】 平成25年の件数が増加した特別な原因はない。散发例だと考えている。
平成26年では件数は減っている。

(4) 意見交換・質疑について

- ・上京警察署長からの説明

「高齢者の保護等の現状と地域力の連携について」

平成26年12月末データによると行方不明者受理数の内、福祉被害、事故遭遇等のほかその他の行方不明が22人もいる。また保護関係の取扱件数は保護全体の44%の87人が認知症によるもの。一件、一件捜査し、一日も早い発見が必要であり、関係行政区だけでなく、地域の方や関係団体の協力を得ながら情報共有し、相互間で連携しながら進めていきたい。

本人の被害妄想や近所迷惑といったことも含め、今後の対策をしっかりとっていくことが大切であり、皆様の御協力をよろしくお願いします。家族の方は捜査のことも含めしっかり対応をお願いしたい。

【質問】 携わっている団体の関係で確認したいが、家族からの保護願いはどれくらいの割合で出ているのか。立場的にも入り込みにくい。遠巻きに見ているのが実情。何かあれば福祉事務所や警察の協力が必要である。

【回答】 数値的には、あくまで実際の届出件数である。独居の方は届け出る方がいないため非常に深刻な問題である。

【意見】・高齢者の方々を皆で見守ることの大切さがよくわかった。また、こういった会議に出席し、上京区のことをよくわかり出席して良かった。

・色々と勉強になった。上京区は高齢者・少子化問題が深刻である。上京区は大学生の数が多くまた学生のアクセス数も多い。そういった点から大学との連携を拡充していただけたらと思う。

（保健センター）

保健センターでは、感染症対策等の啓発をしているが大学生は健康に関する関心度はまだまだ薄いので一層啓発等を推進していきたい。

【質問】 高齢者の担当として見守り活動をしている関係から質問するが、平成26年度から肺炎球菌ワクチンの予防接種が始まっている。このワクチンは副作用がないのか。

【回答】 副作用の率は今ここでは正確には不明。概ね一般の予防接種と同様と考えていただければよく、アレルギー反応はあり得る。また、発熱の可能性もある。稀に2回目の接種では腫れることもある。

1回接種したら5年空けてもう一度接種が可能。定期接種は1回のみ。

（5）保健センター施設見学

3階保健センター施設（各室）を中心に見学

4 閉会挨拶 石橋センター長